

エリマネ ニュース

第 15 号

ドリームハイツと周辺への広報紙

発行日：H23年 5月 31日

発行者：ドリームハイツ

地域運営協議会

連絡先：深谷台小学校内

地域交流室

Tel：392-5735

被災地で頑張るNPOの仲間たち

(仙台・石巻・気仙沼・三陸海岸・東松島視察報告記)

デイサービスや小規模多機能の事業所の利用者を助けるために、小高いところまで何度も往復しながら運び、海水につかった身体で必死の思いで逃げ切ったAさん。自宅も、夫も流されていた。残っている利用者の人たちのために、今こそ施設を開設しなければ・・・と何も無い所から次の施設開設に向けて頑張っている彼女を、ボランティアの人たちが、再開できるまでそばにいるからと言って、毎日数人で通ってくれるの・・・とAさんは言う。

避難所の責任者のBさんも、夫と家を流されながら避難所にもう2カ月以上も泊まり込み、500人に及ぶ避難者の方々のケアに笑顔を絶やさず努めておられる。



気仙沼の避難所、今も
五百人がビニール一枚
の床で暮らす

重油が漂う海の中に浮かんでいる町民を、一人ひとり運び力尽きてしまったCさん。子供の一人は重油まみれの海水を飲みこみお腹がパンパンになっていたが、医師に渡すことが出来、助かったのはCさんのお蔭、と泣いていた人もいた。

医者や看護師は全国からボランティアとして派遣されている。学生も、休暇を取ってきているサラリーマンも、全国のNPOもボランティアで支えている。そのNPOを支える人たち

もいる。企業は足りない物資を届けてくれている。自衛隊の物流倉庫には、お米も飲料水も衣類も、何でも山ほどあった。しかし、個人で復興しようとしている所には物資は届いていない。

市街地まで流された漁船、
この中にはご遺体がある



ドリームハイツでこのような災害が起きたら私たちはどうしたらよいのだろうか。ここは高台で地盤が固く、津波も来ないから大丈夫・・・と思っているかもしれないが、東日本の震災も、津波の被害もみな想定外の出来事だったのではないかな。

今私たちにできることは、自分で出来る範囲で東日本の復興を助けることと、私たちの周りの困りごとを解決し、安全と安心の地域を創っていくことではないかな。

見守りネットセンターでは、「安心カード」を全戸に配布した。これも、災害時には大いに役に立つ。被災した人を病院に運ぶ前にグリーン、イエロー、レッド、ブラックのタグを付け、緊急度の高い人から運ばれる。安心カードを携帯していれば緊急か否かがすぐ解る。自助・互助・共助・公助の順番で、自分自身とドリームハイツを守っていこうではないかな。(島津禮子)

平成 22 年度ドリームハイツ地域運営協議会報告

I 事業報告

①定例協議会 月 1 回開催

市ハイツ自治会、県ハイツ自治会、地域給食の会、ふれあいドリーム、いこいの家夢みん、ふらっとステーション、地域のつどい、ドリームの丘、地域交流室運営委員会が参画。

②見守りネット部会 月 1 回開催

協議会メンバー、民生委員、県ハイツ防災隊が参画。

見守りネットセンターの運営、各団体の見守り活動の共有、他地域の見学交流、安心カードのフォロー、電力中央研究所と共同で使用電力による見守りの実験、他

③ビジョン部会 月 1 回開催

住民アンケート結果の整理、分析。ドリームハイツの人口構成最新データの読み込み。

「バス増便」について、自治会が周辺自治会町内会を巻き込み「4 号線バス増便問題懇談会」を発足し、取り組み中。IT 化にも取り組む。

④地域交流室の運営

⑤広報部会

エリマネニュース隔月発行（ハイツ及び周辺に配布）、活動団体紹介パネル作成、「ハイツまるわかり講座」3 回開催

⑥リーフレット「わたしたちのまち」（ドリームハイツエリアの団体紹介）の更新

II 決算報告

(収入)		(支出)	単位: 円
横浜市よりの助成金	800,000	エリマネニュース発行費	181,659
県ハイツ自治会よりの助成金	100,000	協議会・部会会議費	232,000
市ハイツ自治会よりの助成金	60,000	ホームページ維持費	185,980
コピー・印刷機使用料他	116,621	リーフレット更新費	151,170
		印刷費	117,940
		その他活動費	207,872
収入合計	1,076,621	支出合計	1,076,621

ドリームハイツ地域運営協議会は、横浜市の 3 年間のモデル事業を終え、現在準備会を開いて、新たな組織について検討しています。今後は少しエリアを広げ、構成メンバーも増やして、再出発します。行政からの支援も変わらず続きます。

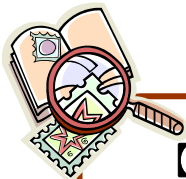
協議会として地域課題に取り組むことは変わりませんので、引き続き住民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

夢の街

深谷台小学校 副校長 瀧田健二

今年度4月より副校長として赴任して参りました瀧田と申します。この地域を歩いてみた感想ですが、横浜市戸塚区にあって、自然が豊かできれいな街という印象です。春ということもありますが、花壇には沢山の花々が咲き誇っていました。

夢（ドリーム）という言葉がピッタリの街だと思います。学校と地域とが密接に関わり合い、協力し合って子どもたちの健やかな成長のために努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



【夢みん発 介護予防】 元気にくらすには・・・

夢みんでは毎日、その日のプログラムの参加者やボランティアの方に会うことができます。みなさんととも生き生きとして活動的でこちらが元気付けられることもしばしばです。そんなみなさんの元気の秘訣は？と聞いてみました。

健康に気をつけることはもちろんですが、他にもいろいろなことに興味をお持ちのようです。食べる楽しみから、おしゃべり、スポーツ、読書、映画、旅行、おしゃれをすること、などなど。

それぞれの方が様々な楽しみをお持ちだということがよくわかります。中にはいくつもの趣味で大忙しという方も。日々の暮らしの中で自分なりの楽しみや生きがいを持つことが大切とのことでした。

楽しみを持ち続けること、楽しむ仲間を増やすこと、そして新しい楽しみを見つけるために夢みんがお手伝いできればと思います。



いざという時役に立つ「安心カード」

安心カードに記入なさいましたか！
急病の時、災害時に、身を守るため、
ぜひ携帯してください。

下記センターに予備があります。

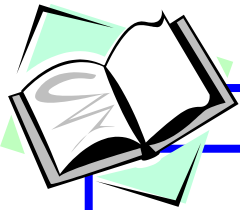
電話：392-5735 見守りネットセンター



● かかりつけの医療機関	
名称	
所在地	
電話	
担当医	
診療内容	

安 心 カード	
氏 名	男・女
血液型	明大昭 年 月 日生
住 所	
電 話	()
携 帯	
既往症 (アレルギー)	
服薬リスト	

● 要支援・
非該当



ドリーム文庫 新刊紹介

四十九日のレシピ	伊吹 有喜
天皇さんの涙	阿川 弘之
謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉
葦舟、飛んだ	津島 佑子
佐野洋子対談集 人生のきほん	佐野 洋子
きことわ	朝吹 真理子
愛子の詰め合わせ	佐藤 愛子
苦役列車	西村 賢太

お弁当の調理・配達

ボランティア募集

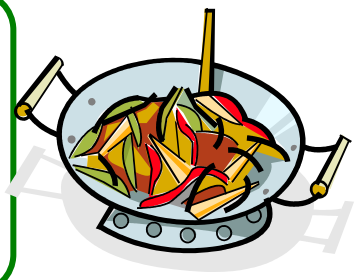
調理は火曜（9時～正午）
木曜・日曜（1時～4時）
配達はそれぞれの調理終了前から
三十分位の間です。

地域給食の会

（052）4494 吉田まで

ふらっとステーションよりお知らせ

- 大変好評をいただいているランチは、材料費等の高騰を受けて、
やむを得ず 1食500円 とさせていただきます。
- ギャラリーの展示は、1カ月3,000円 とさせていただきます。
どうぞ変わらず、ご利用下さいますよう、お願いいたします。



生活上の困りごととはご連絡ください

電球の取り換え、重いものの移動、体調が悪い時の家事など、
ちょっと手助けがほしい時はお電話ください。

お元気な方は、協力者登録をお願いします

隣近所の助け合いのために、出来る時間に出来ることでご協力ください。
お電話いただければ、登録用紙をお届けします。

ボランティアバンクえん 電話 080-5866-2010

広告

ヘアーサロン

さんけい

P有り

（定休日）
毎週月曜、
第1、第3火曜日

環状4号線、下和泉信号そば

大人3000円高校生2800円中学生2100円小学生以下1500円

男性、女性カット、フェイスイエステ、顔そり、
パーマ、カラー、その他のメニューもあります。

訪問カットもいたします。出張料は頂きません

お気軽にお電話ください



TEL 045-801-8676（予約優先）

あとかき

未曾有の大震災と原発被害
の後、風評被害によって救急
医療物資が現地に届かなか
った。マスコミが不安を煽る
ような情報を流したため
か？

エリマネニュースも心して
住民の安心・安全のための情
報を出し続けていかなけれ
ばならないと思う。（れ）